

「国土交通省公共工事コスト構造改革プログラム」

【施策名：（２）計画・設計から管理までの各段階における最適化 【２】新技術の活用】

耐候性に優れた塗料の採用によるコスト縮減

工事名：矢木沢ダム利水放流管等塗装工事（堤体内階段部分）

概要：（従来）

エポキシ系塗料

⇒

（新）

ポリウレタン樹脂系塗料

効果

①塗装仕様を高耐久性のものとする事によりライフサイクルコストを縮減する。

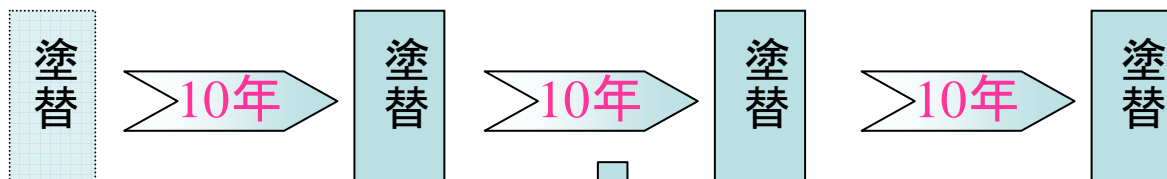
■塗装工事費を、約3百万円から約2百万円に縮減。

（縮減額 約1百万円、縮減率 約33%）



塗装状況

〈従来：エポキシ系塗料〉



〈新：ポリウレタン樹脂系塗料〉

